

「一瞬一瞬を大切に生きる」



理事長 渡邊 円世

今年9月になっても連日のように最高気温が35度を超える猛暑日が続きます。利用者様及び職員共々体調管理にご留意ください。

ロシアのウクライナ侵攻は2年半を経過し、解決の兆しがみえず長期戦となりました。さらにイスラエルとパレスチナの紛争は周辺の国にも広がり船の運航にも支障をきたし私たちの生活にも影響が及んでまいりました。平和な世界を願うばかりです。

さて、紫雲会は設立後50年余を経過し、紫雲荘、三国寮、本城苑の三施設を中心に多様な福祉の業務を推進してまいりました。およそ280名の職員が日々業務に励んでいます。

研修研鑽に努めてスキルアップを図ってまいりましたが、さらに、いっそうの明るくて働きやすい職場作りの為、人権研修やハラスメント研修に力を入れています。



2024年9月 第34号

発行：社会福祉法人 紫雲会
住所：大分県豊後大野市 三重町本城 2050 番地
TEL：0974-24-0011
FAX：0974-24-0055

ホームページ https://www.siunkai.com

ハラスメントの対応にあたっては関係者のプライバシーは保護されるとともに相談者に不利益にならないよう留意することとしています。近年、地震や大雨等災害が多くなっています。定期的な防災訓練を行っていますが、災害派遣にも協力が求められていることに対応し、大分県災害派遣福祉チーム（大分DWAAT）に紫雲会では10名登録を行っており、講習を受けています。過去には日田市の大雨の災害に派遣し支援させていただきました。また社会の変化に対応し、ICT化を推進していますが、まず紫雲荘を手始めに導入し、情報の共有化、事務負担の軽減へ取り組んでいます。ノーリフティングケアについても少しずつではありますが浸透しつつあります。以上紫雲会では「誠実、信頼、貢献」を基本として地域の皆様に親しまれ、愛される法人をめざしています。その一步一步の実現へ向け関係者一同笑顔で穏やかに過ごすことが出来るよう願っております。葉隠聞書に「一念一念を重ねて一生なり」との言葉があります。一瞬一瞬を大切に生きる。その積み重ねが一生という意味です。

事業の概要

◆第一種社会福祉事業

- 特別養護老人ホーム紫雲荘
盲養護老人ホーム三国寮
障害者支援施設本城苑

◆第二種社会福祉事業

- 紫雲荘デイサービスセンター
ホームヘルプセンター紫雲
介護保険サービスセンター紫雲
本城苑作業所Beハウス
グループホームコスモス
放課後等デイサービスぽっけ
紫雲荘ショートステイ
サポートセンターサライ

◆公益事業

- ホームヘルプセンター紫雲
介護保険サービスセンター紫雲
サポートセンターサライ
就業・生活支援センターつばさ

理念

紫雲会は、「誠実」「信頼」「貢献」を基本とし
地域の皆さまに親しまれる法人を目指します。
紫雲会は、地域における福祉の充実に貢献するため
健全で活力のある経営を目指します。
紫雲会は、福祉サービスの担い手としての責任を自覚し
地域のニーズと誠実に向き合い
人々の安心と社会の発展に寄与します。

社会福祉法人 紫雲会

ホームページはこちら



目次

- 特別養護老人ホーム 紫雲荘 1
紫雲荘ショートステイ 1
ホームヘルプセンター紫雲 2
紫雲荘デイサービスセンター 2
盲養護老人ホーム 三国寮 3
本城苑 羽田施設長に聞く!! 4
障害者の社会参加の現状と問題点 5
主任相談支援専門員に聞く!! 5
障害福祉サービスを利用するためには? 5
障害者支援施設 本城苑 6
決算報告/ノーリフティングケア/編集後記 7

お団子づくり



ご利用者様より、紫雲荘での生活についてお話をききました。

Q 紫雲荘での生活はどうですか？

A 皆と話ができるのでよいです。

Q 今楽しみにしていることはなんですか？

A 毎日の食事です。

Q 今後、どんなことをしたいですか？

A 外食、外出、菓子作りがしたいです。

Q 元気の秘訣は何ですか？

A 好き嫌いなく全部食べることが元気の秘訣です。

Q お食事はいかがですか？

A 十分良いおいしいです。

利用者様

ご家族より

面会に来るたびに母の表情が生き生きとしてとても良い表情をしています。

紫雲荘で手厚い介護をしてくれるおかげだと思えます。家ではなかなか出来ない外出等も母も喜んでくれています。

安心して預けられています。



職員より一言

お部屋でご利用者様同士で楽しんで、職員も元気をもらっています。ご家族の方でお部屋での様子など、気になる事がありましたら遠慮せずご連絡下さい。

ショートステイ

ご利用者様より

ショートステイ一番の楽しみはお風呂です。湯舟にゆっくりとつかると幸せな時間です。

ユニットに入ると季節毎に飾りつけがされており毎回楽しみにしています。

食事もおいしくきれいな器にもられており、つい食べ過ぎてしまいます。行事に参加し太鼓等見られた時には感動しました。

これからも身体に気を付け元気に来たいと思います。



ショートステイ 職員から

ショートステイではご利用者様が元気に家庭での生活が継続でき暮らしの中に楽しみを持ちながら安心、安全な生活が出来る様に努めています。

お一人、お一人のニーズに合わせて、楽しみを見つけてお手伝いが出来ればと思っています。

これからもスタッフ一同皆様のお越しをお待ちしています。



余暇活動のご様子

ホームヘルプセンター紫雲

一緒に頑張っています

豊後大野市三重町に住むKさん。
現在はヘルパーが1日1回訪問しており、日々内容は違いますが調理・掃除・買い物物の支援をしています。洗濯はほぼ自分で行う等私たちの支援をうまく利用されながら、在宅生活を頑張っています。

写真は、調理の時ごぼう削ぎを手伝ってくれている様子です。

足が悪いので座ってできることを一緒にしてくれま

す。Kさんは、ヘルパーと一緒に話す事が大好きで、楽しい時間を過ごしています。



当ヘルパーステーションは、現在10名のヘルパーで事業を行っています。

高齢者の方や障がいのある方のご自宅を訪問させていただきます。買い物や調理などの家事支援、入浴介助や排泄介助などの身体介護を行っています。

私達は、住み慣れた自宅で暮らしたいという利用者様たちの思いに寄り添い、一人ひとりの生活を全力で応援しています。

電話 0974(22)8881

紫雲荘デイサービスセンター

すごく元気になりました！

Tさんは、昭和5年に生まれてからずっと三重町に暮らしており

週2回デイサービスをご利用いただいています。

デイサービスを利用されていかがですか？

Tさん 皆さんと話したり、運動したり、歌を歌ったりとても楽しいです。風呂は広くて気持ち良く、食事は最高に美味しいです。

ここに来るようになって凄く元気になりました。職員さんがかつても優しく接してくれ、来るのが楽しみです。

目標はありますか？

- Tさん ①100歳まで元気に過ごしたい。
- ②デイサービスに長く来たい。

デイサービスはどんな所？ 何をしているの？

ご自宅から施設まで職員の送迎により通っていただき、入浴や食事の提供、健康状態の確認といったサービスの他、機能訓練・レクリエーション・趣味活動等を行っています。また、在宅生活等に関する相談・助言も行っています。

お風呂や食事・レクリエーションなど体験利用ができますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

電話 0974(22)7010



入居者（待機者）募集中

Question

三国寮って何の施設？

Answer

県下に1つしかない視覚障がい者施設です。

Question

身体障がい者手帳や要介護認定は必要？

Answer

必ずしも必要ではありません。なくても入れます。

Question

利用料はどのくらいかかりますか？

Answer

所得に応じて変わりますが年金の範囲内で賄えます。

Question

どうしたら入れますか？

Answer

まず、市町村の福祉事務所（高齢者福祉課等）にお問い合わせ下さい。

※詳しく知りたい方は下記までご連絡下さい。

三国寮 0974-22-1899

三国寮では視覚に障害を持った50名の方が生活されています。移動、洗濯、掃除等が自立されている方から、介護保険を使って生活介護を受けている方まで様々な方がいらっしゃると思います。少しでも楽しみのある毎日を送っていたり、生け花、俳句、詩吟、カラオケ、民謡、唱歌、ヨガ体操などの余暇活動や、お楽しみ会や演奏会、交流会などの行事、季節の花見、日帰り旅行、果物狩り、日帰り温泉などの外出行事の充実に力を入れています。また、全居室にはラジオが設置され、部屋の作りはわかりやすく、各所に手すりがあるなど視覚に障害のある方が生活しやすいよう工夫されています。職員は視覚障害者ケアの専門性を高めるための研修を受けており、皆さんが安心して生活できるような支援に努めています。昨今、待機者が減少傾向にあり、現在入所希望者を募集しております。興味のある方は左記まで、お気軽にお問い合わせ下さい。



入居している方のお話（体験談）

三国寮に入所して良かった事を教えてください。

赤嶺 災害の時でも、安心して生活できることです。入所前、家の近くに川があり、台風の時増水して近くの学校へ避難したことが一度だけあります。でも、すぐには空間把握が出来ず、周りの人に迷惑をかけてしまいました。その時の思いが残り、その後は台風の時でも避難所には行かず、不安の自宅で過ぎ去るのを待つようになりました。入所してからはどんな時でも職員さんがいてくれるので心配することなく過ごしています。

平川 健康状態の心配がなくなった。看護師がいるので、すぐ相談が出来て安心。

入所時不安だった事などありますか。

平川 最初はどんな所かどんな人がいるか心配だったけど、すぐに慣れて楽しく生活が出来ています。

赤嶺 運動をする機会が減ることが不安でした。入所してみると中庭を自分のペースで歩いたり、週2回の機能訓練、月2回屋外をウォーキングする日もあり満足しています。

赤嶺 また一泊旅行に出かけたいです。以前、四国に連れて行ってもらった事も良い思い出です。

まだ、泊りがけで出かけることはできませんが、今年の日帰り旅行を企画していますので楽しみにしていて下さい。

赤嶺 ここで一句。
『台風も 三国寮では なんのその』

こども園との交流会



平川 健康状態の心配がなくなった。看護師がいるので、すぐ相談が出来て安心。

梨狩り



一泊旅行で四国へ 2019年

羽田施設長に聞く!!



Q1 今後の社会福祉の動向についてどう考えていますか？

とても大きなテーマですが、少子高齢化と人口減少が一層進むこれからの時代、高齢者、児童、そして障がい者を含むあらゆる福祉施策は、その財源の確保について国民的議論が必要になってくるでしょう。よく言われる、自助・共助・公助について、長期的な視点で言えば、高齢者福祉は自助に重きを置いた方向へ、児童（子育て）は公助拡充の方向へシフトするのではないかと考えています。そして障がい者福祉は、公助に加え、地域での共助が一層重要になってくると考えます。学校でも職場でも、障がい者が普通に暮らすためには、地域（コミュニティ）の理解なしには考えられないからです。その意味では障がい者福祉の問題を、当事者と事業者（支える主体）の問題であるかのように矮小化させてはならないと思います。

Q2 自身のリーダーシップにおける哲学を教えてください

そういうことを自覚したことはありません。と言いつつ、「哲学」の意味すらわかっていないかもしれません(笑)。まあ自己分析すると「正義感を持った弱虫」ではないかと思えます。昔読んだ本に「強い人ほど優しくなれる。優しい人ほど強くなれる。」と書いてありました。その意味ではどちらにもなれていませんが、強いだけの人、優しいだけの人ではリーダーたりえなると自省を込めて思っています。

Q3 過去に大失敗したことや、そこから学んだ教訓などありますか？

大失敗と言われると思いつきませんが、小さな失敗は山ほどあります。今思うと、そういった一つひとつの失敗に関して、いつも上司や周りの仲間がかばってくれたように感じています。もちろん、それに甘えてはいけません。一つの失敗やミスも許さない雰囲気組織では、人は育たないと思っています。

Q4 優れたチームを構成するための秘訣は何だと考えていますか？

もしそういうものがあつたら逆に教えてほしいくらいです(笑)。ただ、この質問をいただいて改めて考えたことは、本城苑というチームは、一人ひとりの才能やアイデアを活かしているかということです。最近感じるのは、「若い人はおとなしいな」ということです。日々の仕事にしても、人の数だけでもっと良くするアイデアや知恵があるはずですが、でもそれが聞こえてきません。しかしもっと深く考えると、それがオープンにできる職場環境であるかということです。チームを強くするためには、一人ひとりの「考える力」「伝える力」「聴く力」が必要だと思いますが、その大前提として、私を含むベテランといわれる職員に「聴く力」そして包容力がなくてはなりません。それなくして、若い人をとやかく言うのは、天に唾することもありません。



障害者の社会参加の現状と問題点

民生児童委員への期待

9月4日、三重町民生児童委員17名の方々が来苑されました。

職員が成瀬吉要が講師をつとめ障害者の社会参加の現状と問題・福祉関係機関と民生児童委員の役割について一緒に考えました。

「障害者が社会参加する」とは、単に地域のグループホームで生活することではありません。障害者が地域で暮らす事が出来るよう、支援者が障害者に寄り添い、理解を広めながら地域住民と関わりを持つよう、パイプ役として活動することが必要になります。相談支援事業所や民生委員が、その重要な支援者であり役割がある事を、改めて考える機会となりました。

障害在宅事業



主任相談支援専門員に聞く!!

相談支援専門員とは？

成瀬

超少子高齢化が進む中、地域で支える生産人口が減少し地域の課題が複雑化しています。これからは、高齢者、こども、障害者の垣根を越え地域で助け合って生活できる取り組みを考えていかなければなりません。その推進役として、地域づくりの一翼を担う立場が相談支援専門員であると私は考えます。しかし、それは私一人ではできません。これからは、専門職として一人ひとりが同じ気持ちで、助け合い、共生できる地域づくりを目指すべきだと考えます。



障害福祉サービスを利用するためには？

障害者福祉サービス利用の流れ

相談・申請

- ◆市区町村の障害福祉担当窓口や相談支援事業者に相談します
- ◆サービスの利用を希望する場合は、市区町村の障害福祉担当窓口へ申請

障害支援区分認定

- 認定調査**
- ◆市区町村の認定調査員と面接します
 - ◆全国共通の質問票により、心身の状況に関する80項目と概況の調査が行われます

一次判定

- ◆認定調査及び医師意見書の一部の結果に基づきコンピューター判定が行われます

医師意見書

- ◆かかりつけ医に申請者に心身の状態、特別な医療などの意見を求めます

二次判定

- ◆一次判定結果、概況調査、医師意見書などを踏まえ、市区町村審査会で二次判定を行います

認定・結果通知

- ◆二次判定の結果に基づき、非該当、区分1から区分6の認定が行われます

サービス利用意向の聴取、サービス等の利用計画案の提出

支給決定

- ◆市区町村では、障害支援区分や本人・家族の状況、利用意向、サービス等利用計画案などを踏まえてサービスの支給量などを決定し、申請者に通知します

サービス利用計画の作成

サービス利用開始

- ◆サービス提供事業所と契約を結び、利用を開始します

児童福祉サービス利用の流れ

相談・申請

- ◆児童相談所や更生相談所、市区町村の障害児童福祉担当窓口や相談支援事業者に相談します
- ◆サービスの利用を希望する場合は、市区町村の障害児童福祉担当窓口へ申請
- ◆原則として申請は保護者が行います

障害児支援利用計画案の提出依頼

- ◆市区町村は保護者に対して、障害児支援利用計画案の提出を依頼します

調査

- ◆市区町村の職員が、申請する障害児又はその保護者と面接します
- ◆介助の必要性や障害程度の把握のために、心身の状況、置かれている環境、介助者の状況、他のサービスの利用状況などについて聞き取り調査が行われます

障害児支援利用計画案の提出

児童相談所等の意見聴取

サービス利用意向の聴取、サービス等利用計画案の提出

通所支給要否決定

- ◆市区町村では、障害児の状況、障害児本人や保護者の意向、児童相談所の意見、障害児支援利用計画案などを踏まえてサービスの支給の要否及び支給量などを決定し、申請者に通知します

障害児支援利用計画の作成

サービス利用開始

- ◆サービス提供事業所と契約を結び、利用を開始します

50th ANNIVERSARY!! HONJYOEN

おかげさまで、50周年を迎えることができました。
今後とも、温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



家族同伴旅行

利用者さん27名、ご家族10名、職員・ボランティア13名にて、パルクラブへ「いちご狩り日帰り旅行」に出かけました。いちご狩りの後、ハンバーグやチキン南蛮、ピザを食べ、久しぶりにご家族との時間を楽しむ事ができました。
ご家族同士の交流も深まり、有意義な一日になりました。



誕生日外食

コロナウイルスが5類感染症になり、誕生日外食に多くの利用者さんが出かけられないようになりました。
担当支援員と「ジョイフル」へでかけ、ハンバーグとデザートを召しあげました。洋服も購入し素敵な誕生日になりました。



出張販売

六月末にトキハイングストリーの出張販売がありました。多目的ホールには洋服やタオル、靴まであり、利用者の皆さんは目を輝かせながら買い物を楽しんでいました。



供養盆踊り

八月、今年お亡くなりになった利用者さんの供養盆踊りを行いました。祭壇に手を合わせ、利用者さんもうらっしゃいました。



ノーリフティングケア

(推進委員にインタビュー)

導入していかがですか？

- ・2人で行っていた移乗を1人で安全に行えるようになりました。
- ・移乗中の擦り傷や内出血などの事故が減少しました。
- ・移乗時に体が強張る利用者さんが、吊り上げ式のリフトを使うとリラックスしているので、拘縮予防になっていると感じています。



さあ車いすに乗りましょう

今後の課題はありますか？

- ・まだまだ、大半の職員が抱える介護を行っています。研修や実技を重ね、意識改革を図っていきたいと思います。
- ・ハード面の問題もあるので、上司と相談しながら、排泄介助や入浴介助のロボット化も進めていきたいです。
- ・研究の途中ですが、今後も利用者と職員の安心・安全の為、ノーリフティングケアを推進していきます。



上がりますよー



車椅子に乗りました

介護力向上委員会を立ち上げ、利用者の負担にならない移乗の技術や、腰痛予防につながる体の使い方など、講習や実技で学んできました。当施設は、多くの病院や施設で導入されている「ノーリフティングケア」の推進には遅れをとっているのが現状です。しかし利用者さんや職員の為に普及していきたく思います。

取材を終えて・・・

この習得した技術は間違いなく介護力の向上につながっていくと思います。利用者さんがベットから車いすに移乗する時間は5分もかかりませんでした。スリングシートを敷き込むまでは少々手間かもしれませんが、その後はスイスイと移乗できており、何よりも利用者さんのリラックスした表情や体の拘縮反応が無い事がとても良いと感じました。当会での早期普及を願います。

令和5年度 社会福祉法人紫雲会 決算報告

貸借対照表

単位(千円)

資産の部		負債の部	
流動資産	1,243,366	流動負債	166,341
固定資産(基本財産)	1,728,339	固定負債	147,239
その他の固定資産	1,270,770	負債の部 合計	313,581
		純資産の部	
		基本金	135,422
		国庫補助金等特別積立金	489,069
		その他の積立金	709,000
		次期繰越活動増減差額	2,595,403
		純資産の部 合計	3,928,895
資産の部 合計	4,242,476	負債及び純資産の部合計	4,242,476

資金収支計算書

単位(千円)

科 目	社会福祉事業・公益事業
事業活動による収支	1,465,901
事業活動収入	1,446,145
事業活動支出	19,756
事業活動資金収支差額	7,752
施設整備等による収支	55,609
施設整備等収入	-47,856
施設整備等支出	18,047
その他の活動による収支	112,357
その他の活動による収入	-94,309
その他の活動による支出	-122,410
その他の活動資金収支差額	1,282,822
当期資金収支差額	1,160,412
前期末支払資金残高	
当期末支払資金残高	

事業活動計算書

単位(千円)

科 目	社会福祉事業・公益事業
サービス活動増減の部	1,454,156
サービス活動収益	1,534,582
サービス活動費用	-80,426
サービス活動増減差額	11,744
サービス活動外増減の部	778
サービス活動外収益	10,966
サービス活動外費用	-69,460
サービス活動外増減差額	5,959
経常増減差額	6,159
特別増減の部	-200
特別収益	-69,660
特別費用	2,665,064
特別増減差額	2,595,403
当期活動増減差額	2,595,403
前期繰越活動増減差額	
当期末繰越活動増減差額	
その他の積立金積立額	
次期繰越活動増減差額	2,595,403

令和7年度 新規職員募集

主に介護職、生活支援員、看護師、栄養士等働いています。

現在、資格がない方も気軽にお問い合わせください。福利厚生、研修も充実しています。

TEL 0974-24-0011 紫雲会 法人本部

ホームページ <https://www.siunkai.com>

詳細は「社会福祉法人紫雲会」で検索してください。

猛暑日・豪雨・地震等自然の猛威に関するニュースを聞かない日はないような気がします。今回は、紫雲会各事業所を利用されている皆さんの声をお届けしました。紫雲会の各サービスを利用しながら元気に過ごされている方々と接しいつも元気をもらっています。皆様も身近に感じていただければ幸いです。(と)

編集後記